

まなび



発行者
長岡中央綜合病院
看護部長室

2021年1月26日発行
令和2年度 第6号

新年を迎え、新たな気持ちで頑張っていきたいと思います。今年度の教育計画は、新型コロナウイルスの影響もあり、修正をしながら取り組んできました。令和3年度の教育計画についても、Withコロナ時代、および働き方改革をふまえた教育計画を進めるために一緒に考えていきたいと思います。



成人の日、ある報道番組で看護職を目指している新成人にインタビューをしていました。「人と直接会って話すことが大切だと実感した1年だった。それを大切にしながら、看護の勉強を頑張りたい。」「この学年は、実習が十分にできなかったから弱いと思われないように頑張りたい。」「早く人手不足を補えるようになりたい。」「(新型コロナウイルスの感染が拡大している中でも)看護職を目指すことをあきらめようと思ったことはない。」「と頼もしい声が聞かれました。今までとは違う方法での学びに学校も学生も私たちも不安を抱えていると思います。だからこそ気づくことができたこともたくさんあると思います。それを強みとして一緒に成長していきたいと思います。

ローテーション研修Ⅲ(救急外来)

目的: 他部署の看護実践を体験し、
看護の視野を広げる



救急搬送者の受け入れ時の看護について
診断がされていない中で、必要な情報を収集し、予測的アセスメントを行うことが大切だと学んだ。
緊急性があるのか、ないのかを判断し、適切な対応が迅速にできるように、スタッフとの協力、準備が必要だと学んだ。

救急外来での看護師の役割について

幅広い、知識と技術を持つこと。
予測されることを考え行動すること。
重症度、緊急度から優先順位を考えられること。
患者・家族の不安を軽減すること。
看護スタッフ、救急隊、医師などの他職種との連携。
チーム医療の中心的役割を持つこと。

普段経験できない看護を経験できた。緊急入院までの経過を知り、患者・家族への声のかけ方も考える機会になりました。



輸血研修(新人)

急な輸血オーダーもこれで慌てない
～見て、触って、一緒にやってみよう～



e-ラーニングや演習
を通し、血液製剤の
種類と取扱い方法、
血液製剤準備から
実施までの看護を学
びました。



コミュニケーション研修(新人)～聴く力・伝える力～

演習や講義、ディスカッションを
通し、「人はそれぞれ違い、違
いを認めたうえでコミュニケー
ションをとらなければいけないこ
とを学びました。



メンバーシップ研修(卒後2年目)

チームメンバーとしてより良い
関係を築くためにメンバーシッ
プについて学びました。
メンバーとしての役割行動がと
れるように実践します。



<https://ikiru-diary.com/>

誰かの命を守りたいというその夢を、コロナで奪われ
ないために。自分の道を生きるために。誰かの生きる
を守るために。

未来の医療従事者が夢を叶えるために学生団体が立
ち上げたインターネット上の交換日記です。
逆に勇気をもらいました。

今年の国家試験の日程は、
助産師: 2月11日(木)
保健師: 2月12日(金)
看護師: 2月14日(日)です。

昨年から、新潟県内で看護職
の国家試験が実施されていま
す。少しでも良い環境で試験を
受けてもらいたいです。
大雪とコロナに負けず、頑張
れ! 応援してます!

